

フットフットマガジン6月号

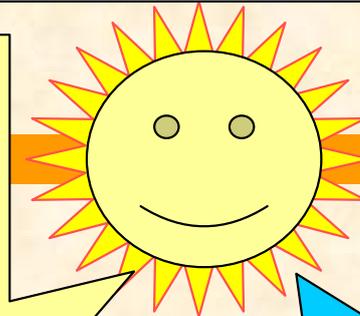


リーガアミーゴ史上、最大の接戦の行方は？

ディビジョン2で5月大会を圧巻の得点力で制した新星アドバンス。6月大会はディビジョン1の常連ポアソルチと、F.C. Modiniiを相手に、彼らがいかなる戦いを披露するのかに注目が集まった。ハイレベルなゲームに期待が集まる中、開幕戦から早くもポアソルチとアドバンスが対戦。持ち前のスピーディーなゲームを展開するアドバンスに対し、試合巧者のポアソルチは老獪なペース配分で勝負所に得点を重ね、10対4のスコアで退けた。そして再びの対決となった最終戦。ポアソルチ3勝、アドバンス2勝1敗で迎えた優勝決定戦は、序盤からアドバンスが一方的に攻め入り、次々と得点を重ねる。前半を終えて5点のリードを奪い、優勝の行方は決まったかに思えた。

しかし後半、ポアソルチが意地の反撃。熟練したプレーで後半のアドバンスの攻撃をシャットアウトし、2点を返す。試合は5対2でアドバンスがものにしたが、勝点9、得失点差10で並んだ両チームの優勝の行方は「総ゴール数」に委ねられた。総得点数、ポアソルチ26点、アドバンス23点。初戦の直接対決で10得点を挙げたポアソルチが、紙一重で栄冠に輝き、連覇を飾った。

大会本部よりお願いします！
最近、参加チームのレベルも上がり、観戦しているも見応えのある試合が多くなっております。その為、激しいプレーも多くなってきているようですが、本部としてもなるべく早い段階でジャッジできるよう対応していきたいと思っております。プレーヤーの皆さまも、アミーゴ(友だち)の精神を忘れずに、けがの無いようプレーして頂きたいと思っております。



5月大会MIPに輝いた大木忠世さん。いぶし銀の活躍が評価されての受賞です。

